

第2回革新的省エネセラミックス製造技術開発事後評価検討会

議 事 要 旨

1. 日 時 平成27年1月9日(金) 15:00~18:00

2. 場 所 経済産業省本館6階西8左会議室

3. 出席者

(検討会委員) [敬称略・五十音順、※は座長]

岩本 雄二 名古屋工業大学つくり領域大学院工学研究科未来材料創
成工学専攻教授

後藤 孝 東北大学金属材料研究所複合機能材料学研究部門教授
※目 義雄 (独)物質・材料機構先端的共通技術部門先端材料プ
ロセスユニットユニット長

藤森 俊郎 株式会社IHI技術開発本部 インキュベーションセン
ター副所長

丸山 正明 技術ジャーナリスト

山口 宏 株式会社クボタ素形材事業部主査

(研究開発実施者)

北 英紀 名古屋大学大学院工学研究科物質制御工学専攻教授

※1

※1 (事業実施当時(独)産業技術総合研究所先進製造プロセス研究部門セラ
ミックス機構部材プロセス研究グループ研究グループ長)

梶野 仁 三井金属鉱業株式会社 機能材料第2開発センターセ
ンター長補佐

木下 寿治 NGKアドレック株式会社技術部専門部長

安藤 正美 TOTO株式会社総合研究所素材研究部上席研究員

関根 圭人 美濃窯業株式会社NC部マネージャー

(事務局)

製造産業局ファインセラミックス・ナノテクノロジー・材料戦略室

産業技術戦略調整官 倉敷 哲生

課長補佐 佐藤 昌浩

産業技術調査員 日向 秀樹

材料戦略係長 川和田 守
(評価推進課)

産業技術環境局技術評価室

技術評価専門職員 小木 恵介

4. 配布資料

- 資料 1 第1回革新的省エネセラミックス製造技術開発事後評価検討
会議事録(案)
- 資料 2 革新的省エネセラミックス製造技術開発事後評価報告書(案)
- 参考資料 1 経済産業省技術評価指針
- 参考資料 2 経済産業省技術評価指針に基づく標準的評価項目・評価基準
- 参考資料 3 革新的省エネセラミックス製造技術開発中間評価報告書(案)

5. 議事概要

(1) 第1回評価検討会議事録の確認

資料 1 第1回革新的省エネセラミックス製造技術開発事後評価検討
会議事録(案)の確認を行い、了承された。

(2) 評価報告書(案)について

事務局から、資料 2 革新的省エネセラミックス製造技術開発事後評価
報告書(案)について説明があり、その内容について審議が行われ、一部
修正を行うこととして了承された。追加的な修正については座長一任で行
うこととされた。

主な質疑等は以下のとおり。

- ・ 7. 今後の研究開発の方向性等に対する提言において、『普及活動は行っ
ているが、大手企業ほどその内容・技術を知らない。普及活動は継続的に
行っていくべきなので、そのような文章に変更するように』という意見を
踏まえ、修正することとなった。
- ・ 6. 総合評価において、『前半は基盤研究で後半は実用化に関する補助事
業を主とした研究開発という形であえて制度設計して行っているのが本
事業なので4番目の文「本プロジェクト前半で高度な基盤研究成果が得ら
れているが、これらの実用化を更に推進するプロジェクト運営が取れると
良かった。今後の我が国の材料開発プロジェクトの運営の一層の改善に役
立ててほしい。」はいらぬ。』という意見を踏まえ、削除することとなっ
た。

(3) 今後の予定

事務局から、本評価検討会では了承された評価報告書（案）は、産業構造審議会産業技術環境分科会研究開発・評価小委員会評価ワーキンググループで審議され、了承を得た後、経済産業省ホームページで公開されるとの説明があった。

(4) その他

特になし。

以上